

学校だより YAMADA

新潟市立山田小学校

令和7年3月18日



や ま だ

児童数 398 名

TEL. 025-377-2114

Email: e717yamada-yakifuna@city-niigata.ed.jp

<http://www.yamada-es.city-niigata.ed.jp/>

互いを思う

校長 佐久間 郁子

2月28日(金)に行った「六年生を送る会」。子どもたちが互いに心を寄せ合う場面がありました。オープニングで会を盛り上げる1年生のダンス。きめポーズを入れながら、6年生に感謝のメッセージを伝えました。6年生は、これから始まる会に期待を寄せた表情を見せていました。続いて3年生からの応援メッセージ。立ち位置を入れ換えながら元気一杯にパフォーマンスを披露しました。4年生は、手話を交えながら感謝の気持ちを歌で表現しました。途中、5年生によるスローガン発表と全校〇×クイズを挟み、会全体が盛り上がっていききました。全校〇×クイズは、6年生にリサーチしたことをクイズにして、全問正解を目指しました。そして、2年生からのプレゼント(手作りペンダント)渡し。2年生は、一人一人優しく首に掛けていきました。6年生は、にこにこしながらペンダントを見つめます。最後は、いよいよ6年生から全校に向けた発表。自分たちがこれまでどのように歩んできたかを劇で表し、自分たちで選んだ曲に思いを込めて歌いました。劇は、自分たちが下学年だった時どれだけ上学年にサポートしてもらったか、最高学年となった今年度は、どのような思いで行動してきたかを伝えていました。まさに、卒業する自分たちがソバトンを引き継いできたことと、これからは1～5年生が引き継いでいってほしいと願うように感じました。それぞれの発表は学年ごとに、クイズに挑戦ではにじいろ(縦割り)班ごとにまとまって楽しみました。この時期の互いを思う姿は、準備の時期にも多く見られます。メッセージカードにどんなことを書こうかなど考えている子どもたちの表情は、とても優しいです。

さて、今月21日(金)は、6年間の小学校生活を終え、65名の子どもたちが、中学校へ向けて旅立ちます。卒業式練習を行う姿を見ながら、頼りになるリーダーとして活躍する姿を見ることができなくなる寂しさを感じたり、6年間頑張ってきたという誇らしい表情で卒業証書を手にする姿を思い浮かべたりしています。65名の子どもたちに多くの幸を願わずにはいられません。

中学校へ旅立つ6年生はもちろんのこと、1年生から5年生の子どもたち一人一人も、新年度、さらに成長する姿が見られることでしょう。

この1年間、山田小学校の教育に温かいご理解とご支援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。